

# 道徳だより



家庭と学校  
力を合わせて

テーマ いいところみつけ（個性の伸長）  
『お母さんの「ふふふ」』（3年生）

学級で毎日行っている「いいところみつけ」に一度も発表されたことのない加藤さんは、おとなしくてあまり話をしない友だちであった。ある日、「わたし」は、池のかめのお世話をずっと続け、優しく話しかけている加藤さんの姿を見つけた。それを帰りの会で紹介したところ、大きな拍手が起こり、加藤さんはとても喜んだ。

そのことをお母さんに伝えたところ、「美紀（＝わたし）にもいいところがあったね。ふふふ。」とお母さんは笑った。

「わたし」や加藤さんの長所、お母さんが笑ったときの「わたし」の心情について考え、『花丸さんみつけ』に取り組むことで、誰にでもよさがあることを理解し、それを積極的に伸ばそうとする実践意欲を高めることをねらいました。



## 児童のふり返り



○「わたし」や加藤さんだけでなく、お母さんにも「人をほめる」といういいところがあると思いました。

○友だちのいいところを見つけると自分もいい気持ちになるし、見つけられることが自分のいいところにもなることを学びました。

○今日の道徳では、すごく真剣に学べたし、自分のよいところも見つけられました。

○お母さんの「ふふふ」で「わたしにもいいところがあったんだな。もっと増やしたいな。」と考えたと思います。みんないいところや優しいところがあることを学びました。

○わたしのよいところは、「たまに運動場で校長先生がしている仕事を手伝うこと」です。自分にもよいところがあるので、これからもいいことをしたいなと思いました。

○みんなに花丸さんカードをあげると、心がすっきりしました。

○自分にもいいところがあるんだな。今度は自分で自分のいいところを探してみたい。

○いいところを見つけ合うと、みんなうれしいし、幸せな気持ちになります。

## 担任より

自分では気付きにくいかもしれませんが、誰にでもよいところが必ずあります。

3年生の皆さんには、今日の道徳だけでなく、普段から友だちや家族、先生や自身の長所が見つけられるような視野の広さや心の優しさをもってほしいと願っています。

学級では今後もグループで交流して互いを認め合ったり、自己を見つめたりする機会を学習や生活場面の中で設けます。自他の長所を伸ばし、よりよい学級の雰囲気や生き方を考えていきましょう。



ほくも3年生の  
よいところを  
たくさん見つける  
ことができましたよ！

